

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010oskv1.4

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|---------------------|
| 建物名称 | (仮称)西島製作所監野寮建替工事 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 大阪府高槻市土室町249、251~259 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 市街化調整区域、法22条地域 | 平均居住人員 | 204人 |
| 気候区分 | 地域区分IV | 年間使用時間 | 8,760時間/年 |
| 建物用途 | 集合住宅 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2016年2月 予定 | 評価の実施日 | 2014年7月4日 |
| 敷地面積 | 8,780 m ² | 作成者 | (株)7モルファス建築設計事務所 水口 |
| 建築面積 | 1,451 m ² | 確認日 | 2014年7月9日 |
| 延床面積 | 5,319 m ² | 確認者 | (株)7モルファス建築設計事務所 笠井 |

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 96%
③上記+②以外の 96%
④上記+ 96%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|--|--|--|
| 総合 近隣等の良好な住環境維持をすべく、建替え前と同程度の階数・建物高さとした。共用部を集約することでメンテナンス性の向上を図り、水回りをまとめ、節水型機器を採用することでランニングコストの軽減している。 | | その他 「多種多様な民族、宗教をもつ人が集まる寮」と言う条件を踏まえ、共同浴場の一角にシャワー室を設けている。厨房機器等についても、宗教上の制約に対応できるように考慮している。 |
| Q1 室内環境 トイレ、洗濯室等、水回りを一ヶ所集約しコンクリート壁で囲う平面プランとすることで、住空間の音環境の向上を図った。容易に個別制御できるように、寮室各室ごとに省エネ型ルームエアコン設置し、住空間の温熱環境向上及び | Q2 サービス性能 フリースペース、喫煙バルコニー等の共用スペースを配置するなど、リフレッシュ効果が得られるスペースを設けた。受水槽は2槽式を採用し、メンテナンス時の使用に配慮した。 | Q3 室外環境(敷地内) 敷地外周部には車路、緑地帯等バッファゾーンを配し、地域との周辺とのバランスに配慮した。また、一部既存の樹木を移植する計画とした。 |
| LR1 エネルギー A棟(北側の棟)は将来、屋上に全面的に太陽光発電パネルを設置することを見込んだ荷重で構造検討を行っている。 | LR2 資源・マテリアル 全面的に節水型機器を採用した。共同浴場の浴槽には浴槽濾過装置を設置し、水道使用量および燃料使用量の削減を図っている。躯体と仕上材が容易に分別可能となるように、GL工法を採用している。 | LR3 敷地外環境 厨房業者の車やゴミ収集車の一時停車が計画敷地内で行えるようにスペースを確保している。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

| | | | | |
|---------------|--------------------|------------------------|--|-----|
| 【建物概要】 | 建物名称 | (仮称)西島製作所藍野寮建替工事 | | |
| | 建設地 | 大阪府高槻市土室町249、251～259番地 | | |
| | 用途/区分 | 集合住宅 | | |
| 【評価結果】 | CASBEE 総合評価 | | | B- |
| | CO2削減 | | | 3 |
| | 省エネ対策 | | | 3 |
| | みどり・ヒート アイランド対策 | | | 2 |
| | エネルギー消費量の報告 | | | 対象外 |

| 【評価項目】 | | | | | |
|-------------------|---------------------------|-----------------------------|-------|-----|---|
| 省エネルギー対策 | | ① CO2削減 | | | |
| | | ② 省エネ対策 | | | |
| 項目 | 評価内容 | スコア | 評価 | | |
| ① CO2削減 | CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価 | 3.1 | 3 | | |
| ② 省エネ対策 | 外皮性能 | CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価 | 建物全体 | 3.0 | 3 |
| | | | 住戸・宿泊 | 3.0 | |
| | 建物の熱負荷抑制 | CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価 | 3.0 | | |
| | 自然エネルギーの利用 | CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価 | 2.5 | | |
| | 設備システムの高効率化 | CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価 | 3.2 | | |
| | 効率的運用 | CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価 | — | | |
| | 水資源保護 | CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価 | 3.4 | | |
| エネルギー消費の実態把握に努める | エネルギー消費量の実績を3年間報告する。 | 報告する 報告しない | — | | |
| みどり ヒートアイランド対策 | | ③ みどり・ヒートアイランド対策 | | | |
| 項目 | 評価内容 | スコア | 評価 | | |
| 生物環境の保全と創出 | CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価 | 2.0 | 2 | | |
| 敷地内温熱環境の向上 | CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価 | 3.0 | | | |
| 温熱環境悪化の改善 | CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価 | 2.0 | | | |
| その他 | | | | | |
| 先進的技術の導入 | 技術の名称 | 考慮事項 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 特に配慮した事項 | | | | | |